

第4章 将来の需要と市民の意識

4-1 水需要予測

将来の水需要は、社会・経済情勢の低迷の中、少子化の影響や節水型機器の普及などによる一人当たり使用水量の減少や、行政区域内人口の減少による使用水量の減少など、大幅な需要増加は見込めない状況にあります。

1) 給水人口の予測

(1) 給水人口の推計方法

給水人口の推計方法は、図 4.1 に示す推計フローで行います。

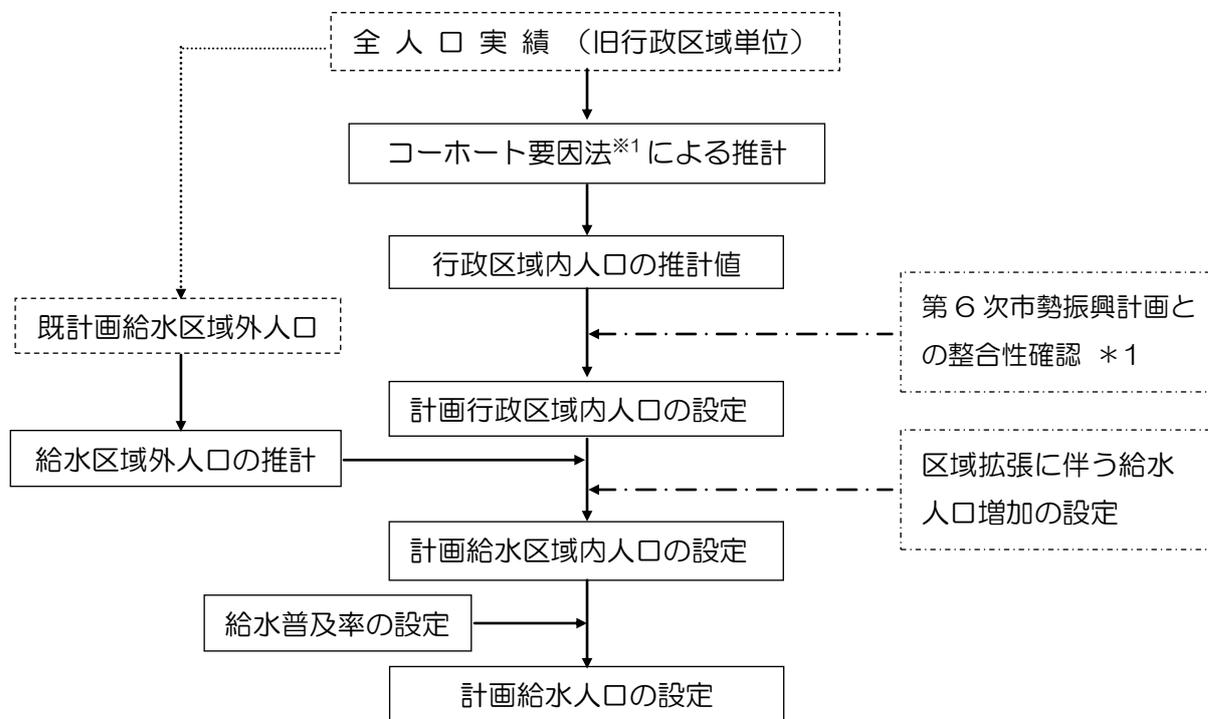


図 4.1 計画給水人口の推計フロー

※1:「第6次市勢振興計画」との整合性確認では、コーホート要因法による3つの推計人口（中位推計、高位推計、低位推計）のうち、「第6次市勢振興計画」の推計結果（推移）と比較して最も相関が良い推計結果を採用します。

【用語説明】

※1: コーホート要因法: 男女5歳階級別人口実績から、出生数、死亡数、移動数のそれぞれを推計の過程で計算するため、各計算値が人口数の変化に与える影響を把握することができる推計方法です。尚、出生率の取り方（中位、高位、低位）で、3つの推計結果が得られます。

(2) 行政区域内人口の推計結果

コーホート要因法による本市の将来推計人口は、少子化の本格的な進行から減少していくことが予測されます。

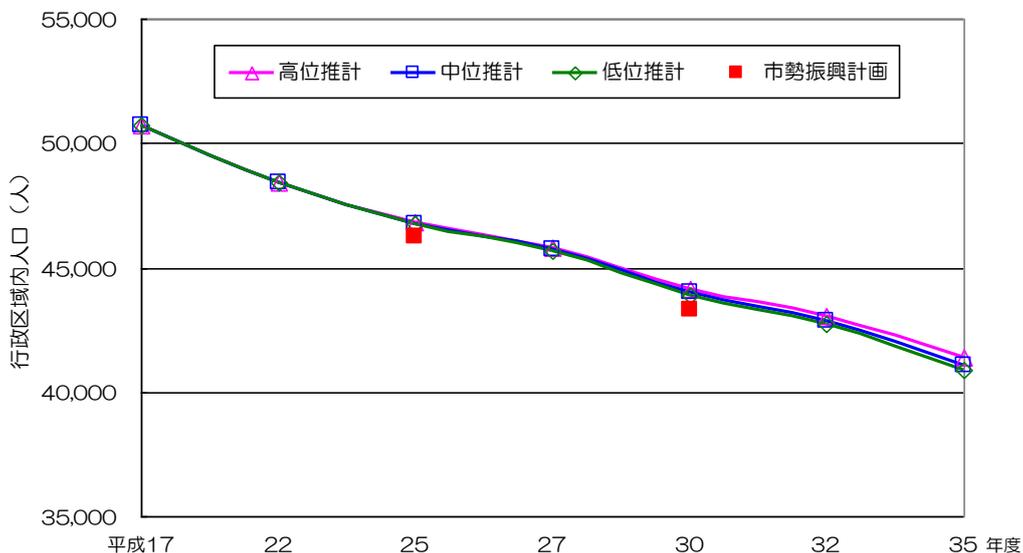


図 4.2 島原市の将来推計人口 (高位・中位・低位・市勢振興計画推計値)

注) 市勢振興計画の推計値は各年度 10 月 1 日現在を示し、他の推計値は、各年度 3 月末現在を示す。

旧島原市、旧有明町の推計人口の内訳では、いずれも減少していくことが予測されます。概ね 10 年後の平成 32 年度の行政区域内人口は 42,800 人程度と予測され、平成 22 年度実績に比べ 5,600 人程度減少する見込みです。

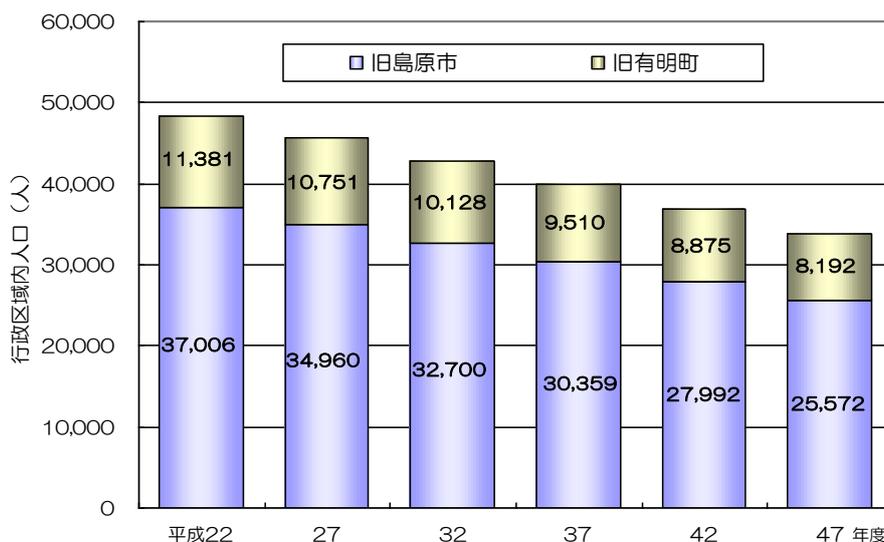


図 4.3 島原市の行政区域内人口の推計値 (中位推計)

注) 高位、中位、低位推計値のうち、市勢振興計画推計値との相関性が最も高い中位推計を採用する。

(3) 給水人口の推計結果

給水人口の推計は、給水区域内人口の将来推計値に計画普及率を乗じて算出します。目標年度の計画普及率は、過去の実績から水道事業ごとに95～100%に設定します。また、途中年度は比例補間とし、100%に達した以降は、100%で推移するものとしています。

給水人口は、島原市上水道、島原市簡易水道、島原市有明町簡易水道のそれぞれで割合は異なりますが、減少していくことが予測されます。概ね10年後の平成32年度の給水人口は、全体で42,200人程度と予測され、平成22年度実績に比べ5,600人程度減少する見込みです。

一方で、その他水道に対して、今後、市が管理・運営するために調整を行っており、区域拡張に伴う給水人口の増加が400人程度見込まれます。

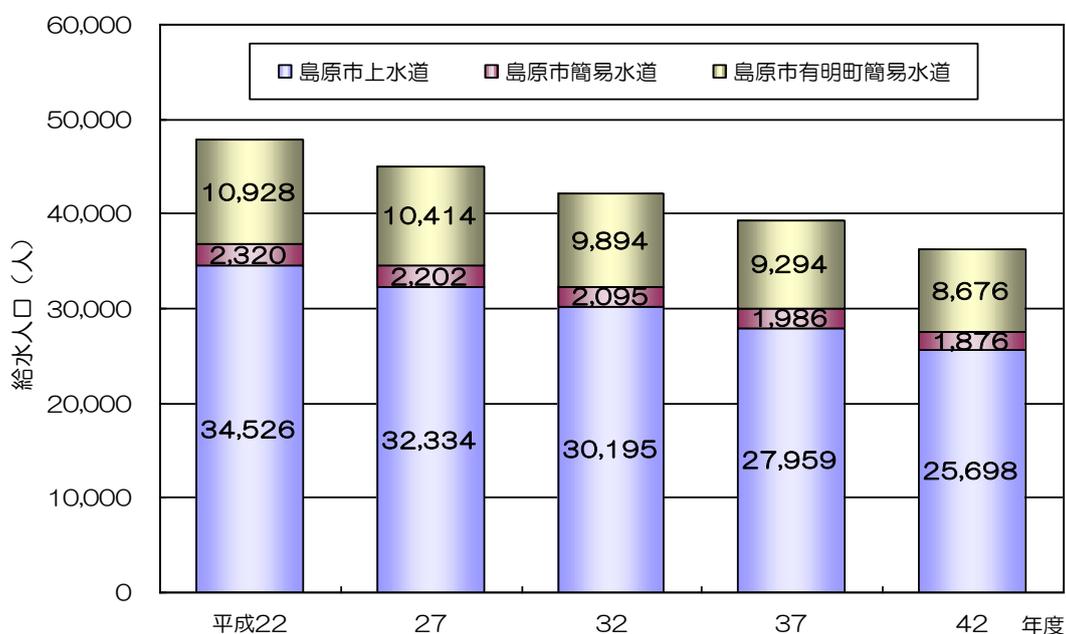


図 4.4 計画給水人口の推計結果

2) 給水量の予測

(1) 給水量の推計方法

給水量の推計方法は、図 4.5 に示す給水量推計フローで行います。

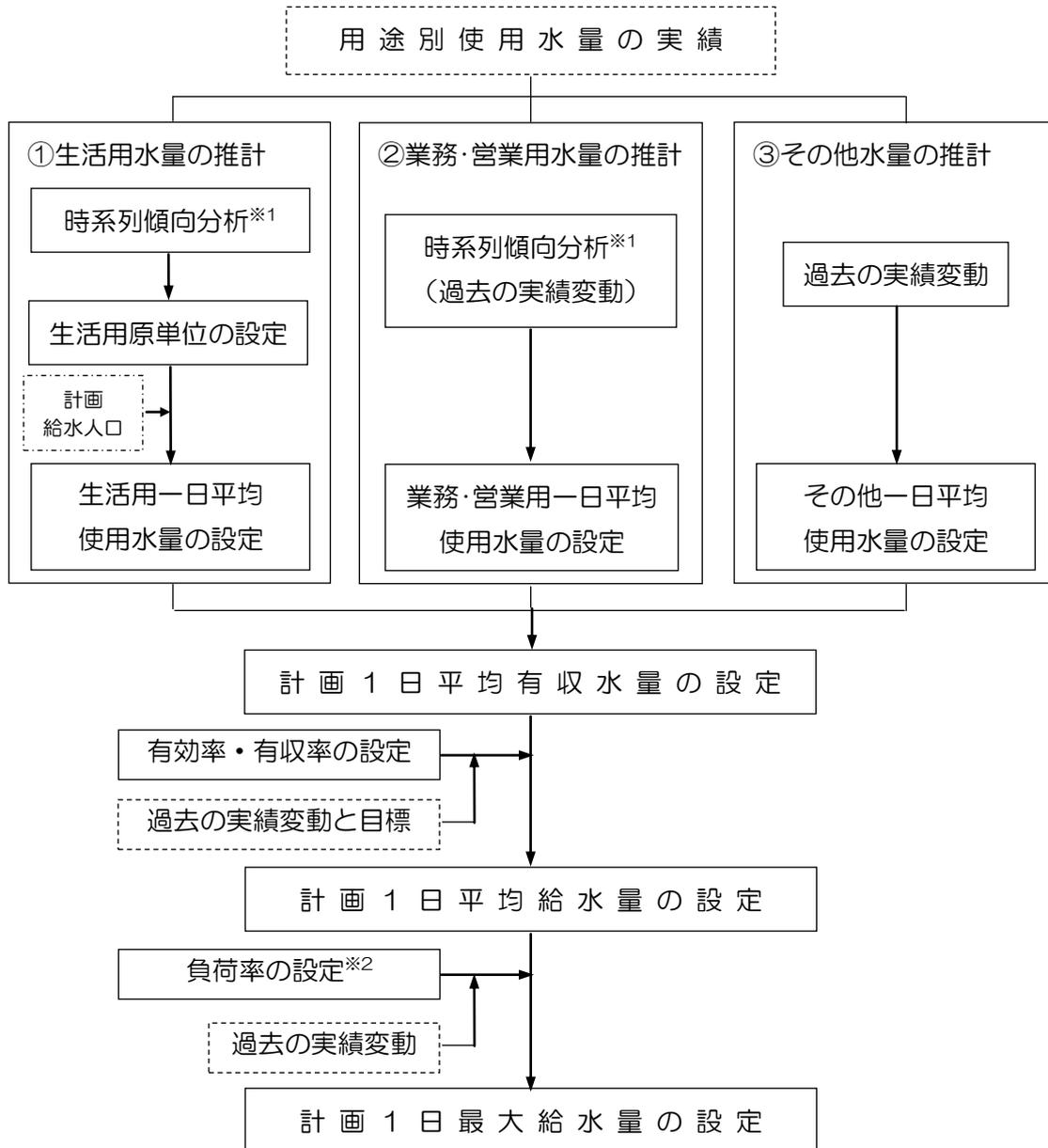


図 4.5 計画給水量の推計フロー

【用語説明】

※1 時系列傾向分析：横軸に時間、縦軸に目的変数を取り、実績データの傾向（トレンド）を傾向線や理論曲線（年平均増減数・増減率、修正指数曲線）に当てはめ、将来もその傾向が続くと仮定する推計方法。

※2 負荷率：一日平均給水量／一日最大給水量×100（％）で求め、水道事業の施設効率を判断する指標の一つであり、数値が大きいほど効率的な指標。

(2) 給水量の推計結果

給水量は、給水人口と同様に度合いは異なりますが、減少していくことが予測されます。給水量の減少は、給水人口の減少による影響が最も大きく、次いで、段階的な管路更新計画による無効水量の減少を目標に設定した有効率の上昇が考えられます。

概ね 10 年後の平成 32 年度の一日平均給水量は、全体で 16,000m³/日程度と予測され、平成 22 年度実績に比べ 1,800 m³/日程度減少する見込みです。



図 4.6 一日平均給水量の推計結果



図 4.7 一日最大給水量の推計結果

(3) 推計した一日平均給水量の内訳

①島原市上水道

給水人口の減少に伴う生活用使用水量の緩やかな減少が予測されます。また、老朽管の布設替に伴う有効率の向上（平成32年に90%まで上昇）を見込んでいることから、無効水量の減少が予測されます。

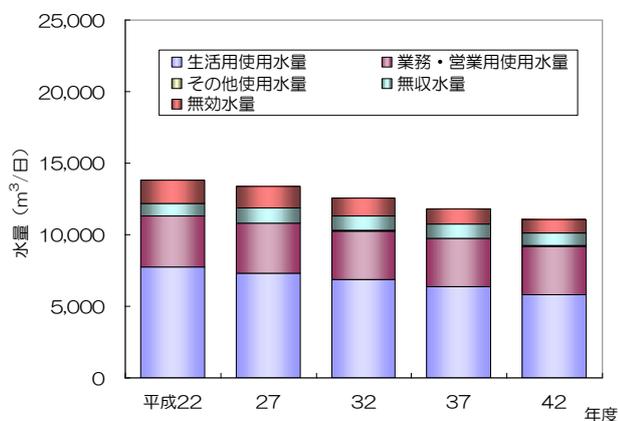


図 4.8 一日平均給水量の内訳（島原市上水道）

②島原市簡易水道

給水人口の減少が比較的緩やかな傾向であること、また、一人当たりの使用水量が増加傾向にあることから、生活用使用水量の推移は、横這いと予測されます。無効水量は、島原市上水道と同様に老朽管の更新による有効率の向上を見込み予測しています。

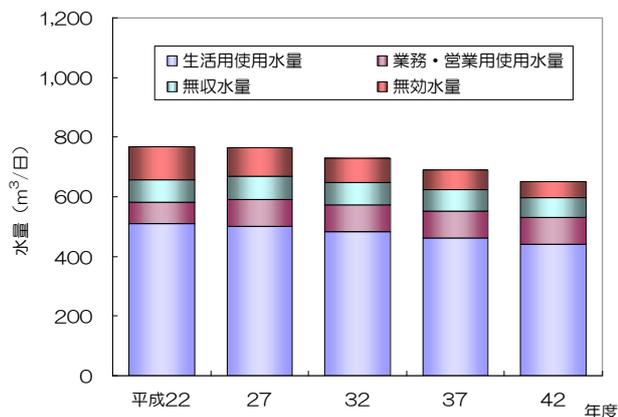


図 4.9 一日平均給水量の内訳（島原市簡易水道）

③島原市有明町簡易水道

生活用使用水量は、平成22年度にピークに達し、以降は概ね横這いとなることが予測されます。これは給水人口の減少が、他に比べ緩やかであること、また、一人当たりの使用水量が1ℓ/年程度の増加傾向にあることが予測されます。

無効水量は、段階的な老朽管の更新による有効率の向上を見込み予測しています。

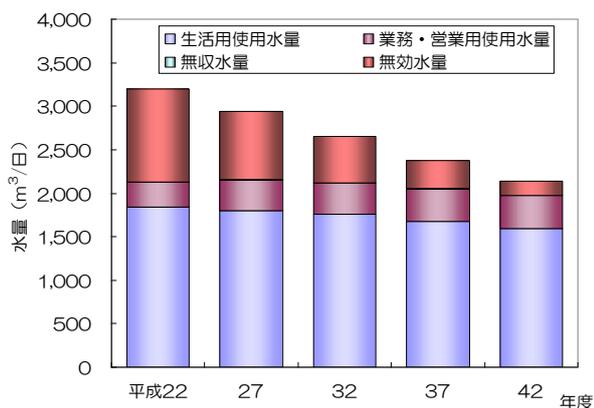


図 4.10 一日平均給水量の内訳（島原市有明町簡易水道）

3) 将来需要の推計結果

将来の給水人口及び給水量を推計した結果、概ね10年後の平成33年度には、計画給水人口42,400人、計画一日最大給水量21,650m³/日となる見込みです。

平成33年度の計画給水人口および計画給水量の内訳は、表4.1の通りです。

表4.1 計画給水人口および計画給水量の内訳

対象区域	計画給水人口（人）		計画一日最大給水量（m ³ /日）	
	H33 推計値	H33 計画値	H33 推計値	H33 計画値
島原市上水道	29,748	29,800	16,126	16,200
中木場簡易水道	1,640	1,650	883	900
油堀・長貴簡易水道	452	500	238	250
川内地区簡易水道	2,511	2,650	1,170	1,200
湯江地区簡易水道	4,410	4,450	1,644	1,700
大三東簡易水道	2,852	2,900	1,029	1,100
立野町飲供施設		50		20
広高野町組合営水道	411 ※1	250	287 ※1	160
礪石原町専用水道		150		120
計	42,024	42,400	21,377	21,650

【参考】既計画時の将来需要の推計結果

既計画（平成29年度）の計画給水人口および計画給水量の内訳は、表4.2の通りです。

表4.2 計画給水人口および計画給水量の内訳（既計画）

対象区域	計画給水人口（人）		計画一日最大給水量（m ³ /日）	
	H29 推計値	H29 設定値	H29 推計値	H29 設定値
島原市上水道	31,899	32,000	17,530	17,600
中木場簡易水道	1,837	1,850	955	1,000
油堀・長貴簡易水道	453	500	203	250
川内地区簡易水道	2,694	2,700	1,272	1,300
湯江地区簡易水道	4,562	4,600	1,677	1,700
大三東地区簡易水道	3,324	3,350	1,079	1,100
立野町飲供施設		50		20
広高野町組合営水道	370 ※1	225	255 ※1	160
礪石原町専用水道		125		120
計	45,139	45,400	22,971	23,250

※1：立野町飲料水供給施設、広高野町組合営水道および礪石原町専用水道については、計画給水人口及び計画一日最大給水量を実績（平成18年度）から比例案分している。

4-2 市民アンケート

市民アンケートは、市の水道事業に加入している利用者の現在および将来の水道事業に関する要望調査（平成 19 年度に実施）と市が運営・管理していない水道に加入している利用者の加入意識調査（平成 19 年度と平成 23 年度に実施）を行い、将来の島原市水道事業の整備のあり方について、貴重な意見や要望を確認するために行いました。

1) 将来の水道事業に対する要望調査（平成 19 年度に実施）

(1) 調査の目的

水道利用者のみなさまが、現在の水道事業についてどのように感じられているのか、また、将来の水道事業についてどのようなご要望があるのかについて調査したものです。この調査結果は、今後の水道事業運営に反映するための貴重な資料と考えております。

(2) 調査対象と方法

島原市の町内会長若しくは自治会長および班長さんを対象に、アンケート用紙を配布し、返信用封筒にて回答を受理しています。

配布数 1,521 通に対して有効回答は 1,310 通であり、回収率は 86.1%となりました。

(3) アンケート調査の内容と結果

①回答される方の性別、年齢、住居などについてお伺いします。

問 1～4 について一つに〇をお付けください。

問 1 お住まいの地区名

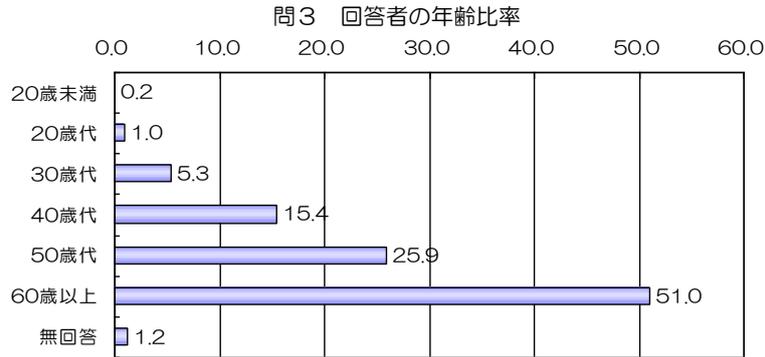


問 2 性別

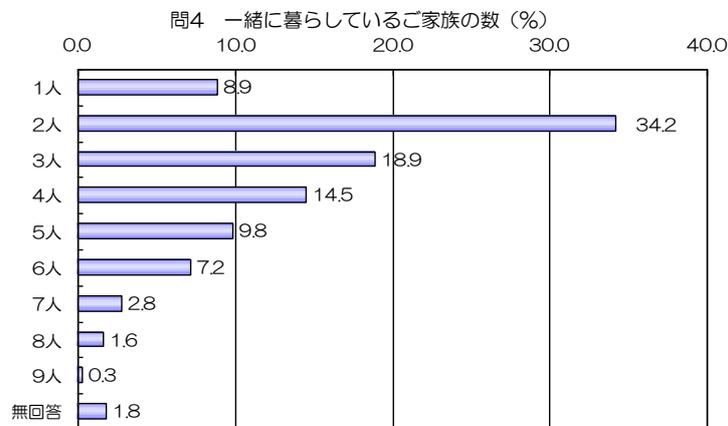
選択肢	選択肢	回答数	割合 (%)
1	男性	734	56.0
2	女性	543	41.5
	無回答	33	2.5
計	計	1,310	100.0

第4章 将来の需要と市民の意識

問3 年齢



問4 一緒に暮らしているご家族の数（本人と同居人をふくみます）

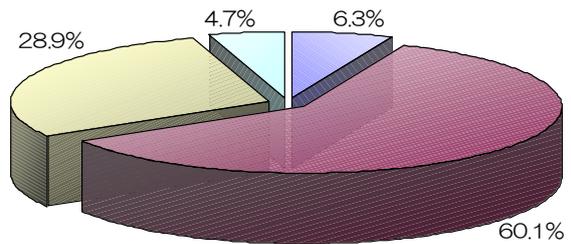
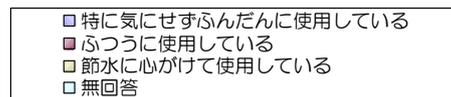


②現在の水の使用状況について

問5 普段の水道水の使用量について

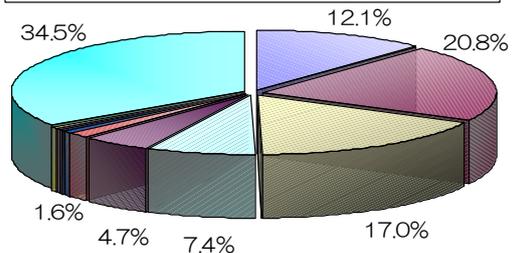
一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	82	特に気にせずふんだんに使用している
2	789	ふつうに使用している
3	378	節水に心がけて使用している
無回答	61	無回答
計	1,310	



※1ヶ月の使用量についてご記入ください。

使用量 (m ³ /月)	回答数	比率
～10m ³ /月	158	12.1
11～20m ³ /月	272	20.8
21～30m ³ /月	223	17.0
31～40m ³ /月	97	7.4
41～50m ³ /月	61	4.7
51～60m ³ /月	21	1.6
61～70m ³ /月	8	0.6
71～80m ³ /月	5	0.4
81～90m ³ /月	3	0.2
91～100m ³ /月	3	0.2
101～m ³ /月	7	0.5
無回答	452	34.5
計	1,310	100.0



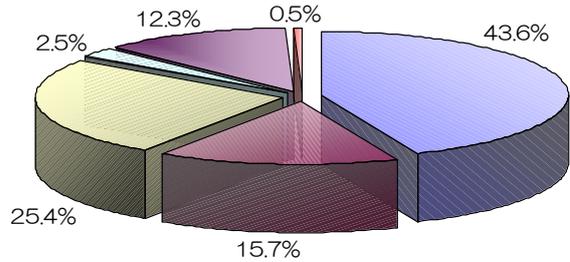
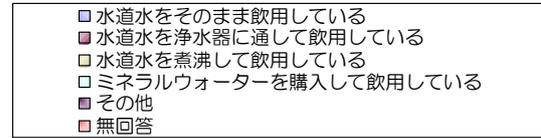
問6 ご家庭では飲料水として何をご利用になられていますか？

一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	571	水道水をそのまま飲用している
2	206	水道水を浄水器に通して飲用している
3	333	水道水を煮沸して飲用している
4	33	ミネラルウォーターを購入して飲用している
5	161	その他
無回答	6	無回答
計	1,310	

※その他の内訳

選択肢	回答数	選択内容
1	34	舞岳の水
2	85	その他の湧水
3	27	自家用井戸水
4	15	その他（不明）
計	161	



舞岳湧水→

舞岳の標高約300mに整備された水汲み場。連日、多くの方が訪れ、ペットボトルやポリタンクに水を汲み入れ、持ち帰っています。

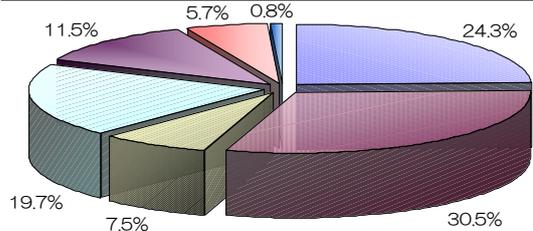
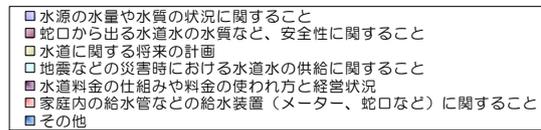


③島原市の水道についてお伺いします。

問7 島原市の水道についてどのようなことに関心がありますか？

あてはまるものを三つ以内で選んで○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	810	水源の水量や水質の状況に関する事
2	1,016	蛇口から出る水道水の水質など、安全性に関する事
3	249	水道に関する将来の計画
4	655	地震などの災害時における水道水の供給に関する事
5	384	水道料金の仕組みや料金の使われ方と経営状況
6	190	家庭内の給水管などの給水装置（メーター、蛇口など）に関する事
7	25	その他
計	3,329	

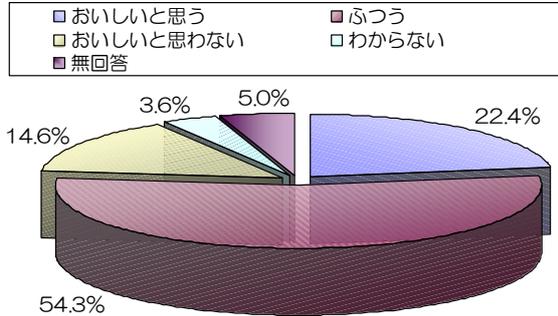


第4章 将来の需要と市民の意識

問8 水道水のおいしさについて、どう思いますか？

一つに○をお付け下さい。

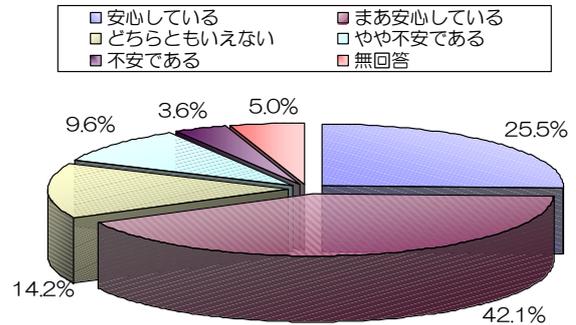
選択肢	回答数	選択内容
1	293	おいしいと思う
2	714	ふつう
3	191	おいしいと思わない
4	47	わからない
無回答	65	無回答
計	1,310	



問9 水道水の水質の安全性（飲用に伴う健康被害など）について、どう思いますか？

一つに○をお付け下さい。

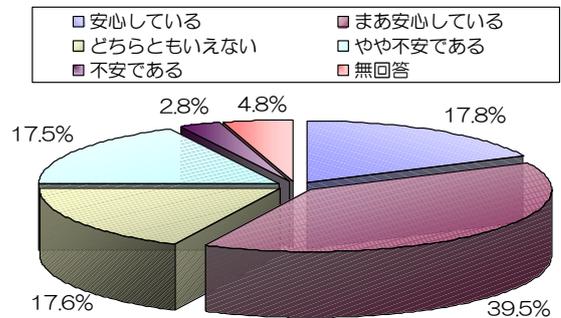
選択肢	回答数	選択内容
1	334	安心している
2	552	まあ安心している
3	186	どちらともいえない
4	126	やや不安である
5	47	不安である
無回答	65	無回答
計	1,310	



問10 水道水の水量の安定性（地震・湯水等による断水など）について、どう思いますか？

一つに○をお付け下さい。

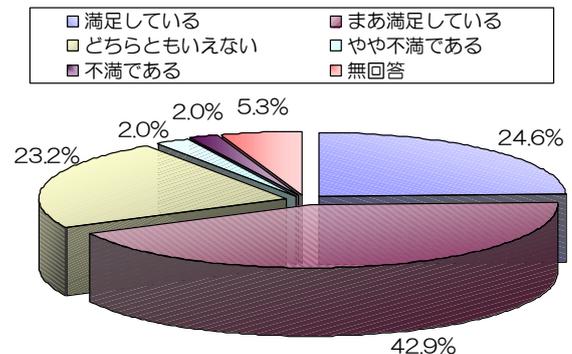
選択肢	回答数	選択内容
1	233	安心している
2	517	まあ安心している
3	231	どちらともいえない
4	229	やや不安である
5	37	不安である
無回答	63	無回答
計	1,310	



問11 島原市の水道サービス全般に対して満足していますか？

一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	322	満足している
2	562	まあ満足している
3	304	どちらともいえない
4	26	やや不満である
5	26	不満である
無回答	70	無回答
計	1,310	



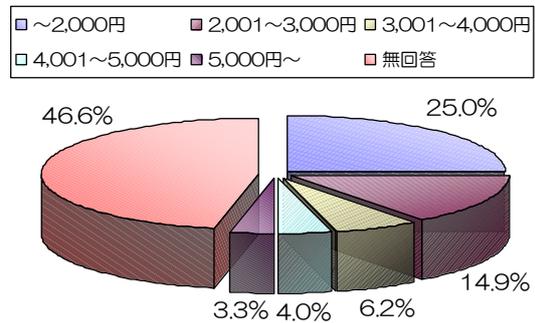
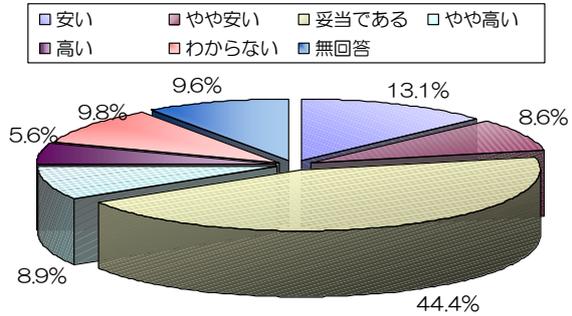
問 12 現在の水道料金について、どのように思いますか？

一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	172	安い
2	113	やや安い
3	581	妥当である
4	116	やや高い
5	73	高い
6	129	わからない
無回答	126	無回答
計	1,310	

※1ヶ月の使用料金をご記入ください。

使用量 (m ³ /月)	回答数	比率
~2,000円	327	25.0
2,001~3,000円	195	14.9
3,001~4,000円	81	6.2
4,001~5,000円	53	4.0
5,000円~	43	3.3
無回答	611	46.6
計	1,310	100.0

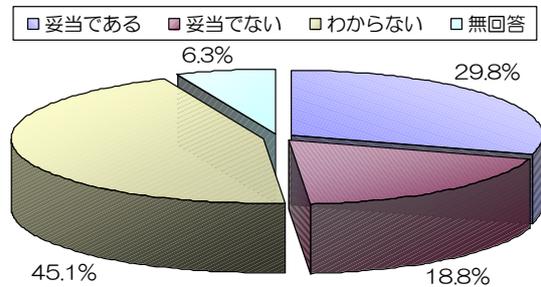


問 13 家庭用の水道料金は、旧島原市が4m³/月まで472円、4~8m³/月まで672円、また旧有明町が10m³/月まで1,050円の一定の料金（基本料金制）になります。

このことについて、どのように思いますか？

一つに○をお付け下さい。

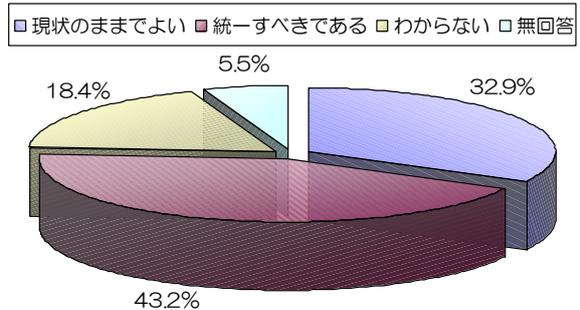
選択肢	回答数	選択内容
1	391	妥当である
2	246	妥当でない
3	591	わからない
無回答	82	無回答
計	1,310	



問 14 家庭用の水道料金は、旧島原市が10m³当り871円、旧有明町が10m³当り1,050円となっております。このことについて、どのように思いますか？

一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	431	現状のままでよい
2	566	統一すべきである
3	241	わからない
無回答	72	無回答
計	1,310	



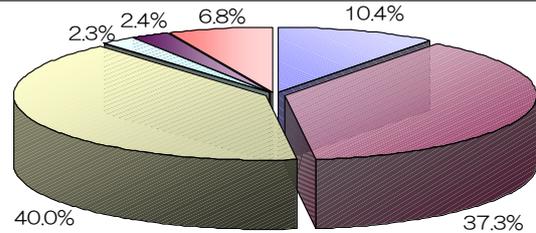
第4章 将来の需要と市民の意識

問 15 より安全な水道水を安定的に供給するために、耐震性能が高い施設の構築などがありますが、今後の水道施設整備の進め方についてどのように思いますか？

二つに〇をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	136	水道料金が高くなっても、地震などの災害に強い施設整備（老朽化対策）を進めてほしい
2	494	水道料金が高くなっても、安全な水道水が供給できる施設整備（老朽化対策）を進めてほしい
3	530	現状の進め方でよい
4	30	取り組む必要はない
5	31	その他
無回答	89	無回答
計	1,310	

水道料金が高くなっても、地震などの災害に強い施設整備（老朽化対策）を進めてほしい
 水道料金が高くなっても、安全な水道水が供給できる施設整備（老朽化対策）を進めてほしい
 現状の進め方でよい
 取り組む必要はない
 その他
 無回答

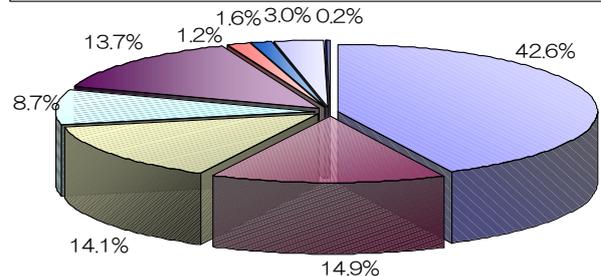


問 16 将来の島原市の水道に何が重要であると思いますか？

最も重要と思われるものから順に三つ選び、
()内に①、②、③の番号をおつけ下さい。

選択肢	得点	選択内容
1	3,151	安全な水道水の安定供給
2	1,103	「おいしい水」の供給
3	1,038	地震など災害に強い水道施設の整備
4	640	環境にも配慮した水道施設の整備・運営
5	1,009	可能な限り安価な料金設定
6	90	広域化・共同化による事業の効率化
7	116	民間委託などを活用した経営の効率化
8	222	島原市の水道に関する情報公開の推進
9	18	その他
計	7,387	

安全な水道水の安定供給
 地震など災害に強い水道施設の整備
 可能な限り安価な料金設定
 民間委託などを活用した経営の効率化
 その他
 「おいしい水」の供給
 環境にも配慮した水道施設の整備・運営
 広域化・共同化による事業の効率化
 島原市の水道に関する情報公開の推進



※得点の算出方法は、1位：3点、2位：2点、3位：1点としてそれぞれの回答数との積により算出

(4) 将来の水道事業に対する要望調査結果の総評

良質で豊富な湧水に恵まれている背景から、水道水の水質（色、臭いなど）に対する関心が非常に高いことがわかります。言い換えれば、水道水に対する利用者ニーズがかなり高いとも言えます。

今後の施設整備は、現行料金からの大幅な値上げは望まない「現行の進め方でよい」の回答が最も多く、次いで「安全な水道水が供給できる施設整備」の回答でした。また、将来の水道に重要なことの回答は、「安全な水道水の安定供給」、「おいしい水の供給」および「災害に強い施設整備」が上位を占める結果となっています。

2) 島原市水道事業への加入意識アンケート調査内容と結果（平成 23 年度に実施）

(1) 調査の目的

島原市水道局で管理、運営を行っていない水道に加入されている利用者のみならず、将来、島原市水道事業への加入を希望されるか否かの意識を確認するために調査したものです。

(2) 調査対象と方法

島原市水道局が管理・運営を行っていない水道（立野町飲料水供給施設、広高野町組合営水道および礫石原町専用水道）へ加入・利用者を対象に、アンケート用紙を配布・回収にて回答を受理しています。

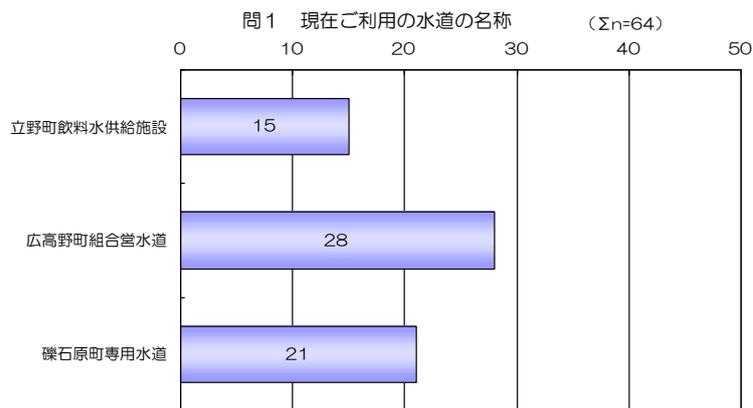
配布数 71 通（立野町 17 通、広高野町 32、礫石原町 22 通）に対して有効回答は、64 通であり、回収率は 90%となりました。

(3) アンケート調査の内容と結果

①回答される方の性別、年齢、住居などについてお伺いします。

問 1～4 について一つに〇をお付けください。

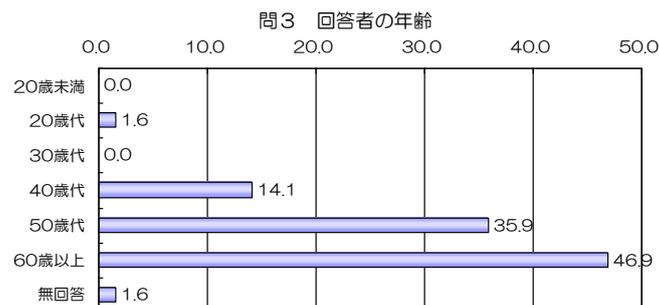
問 1 現在ご利用の水道の名称



問 2 性別

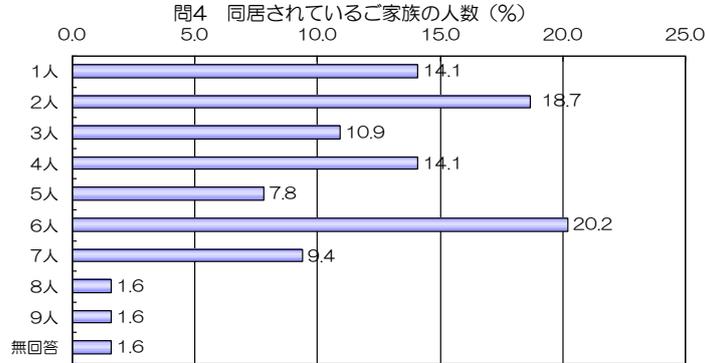
選択肢	選択肢	回答数	割合 (%)
1	男性	32	49.9
2	女性	28	43.8
	無回答	4	6.3
計	計	64	100.0

問 3 年齢



第4章 将来の需要と市民の意識

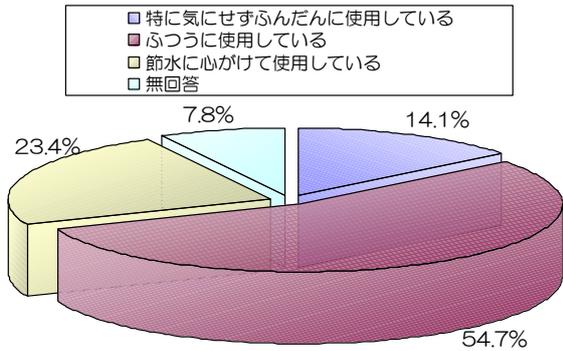
問4 一緒に暮らしているご家族の数（本人と同居人をふくみます）



②現在の水の使用状況について

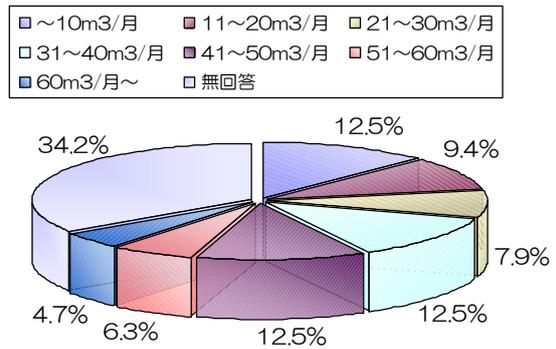
問5 普段の水道水の使用量について
一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	9	特に気にせずふんだんに使用している
2	35	ふつうに使用している
3	15	節水に心がけて使用している
無回答	5	無回答
計	64	



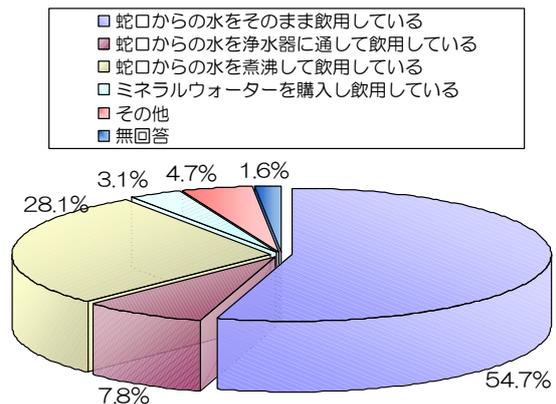
※1ヶ月の使用量についてご記入ください。

使用量 (m ³ /月)	回答数	比率
~10m ³ /月	8	12.5
11~20m ³ /月	6	9.4
21~30m ³ /月	5	7.9
31~40m ³ /月	8	12.5
41~50m ³ /月	8	12.5
51~60m ³ /月	4	6.3
60m ³ /月~	3	4.7
無回答	22	34.2
計	64	100.0



問6 飲料水として何を利用していますか？
一つに○をお付け下さい

選択肢	回答数	選択内容
1	35	蛇口からの水をそのまま飲用している
2	5	蛇口からの水を浄水器に通して飲用している
3	18	蛇口からの水を煮沸して飲用している
4	2	ミネラルウォーターを購入し飲用している
5	3	その他
無回答	1	無回答
計	64	



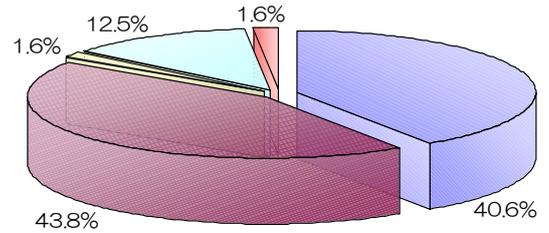
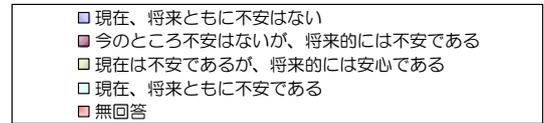
③現在ご利用の水道に対して思っていることをお伺いします。

問7 現在ご利用の水道水の水質の安全性

(飲用に伴う健康被害など)について、
どのように思いますか？

一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	26	現在、将来ともに不安はない
2	28	今のところ不安はないが、将来的には不安である
3	1	現在は不安であるが、将来的には安心である
4	8	現在、将来ともに不安である
無回答	1	無回答
計	64	

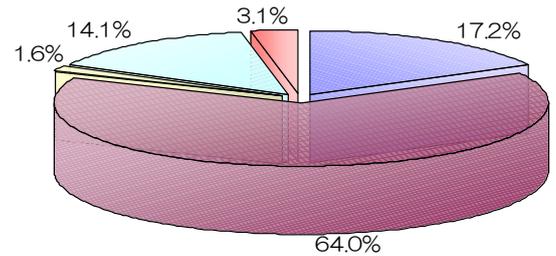
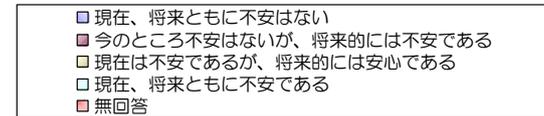


問8 現在ご利用の水道水の水量の安定性

(地震・湧水等による断水など)について、
どのように思いますか？

一つに○をお付け下さい。

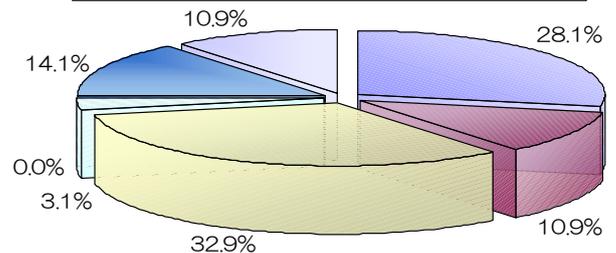
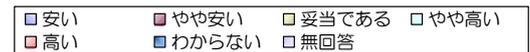
選択肢	回答数	選択内容
1	11	現在、将来ともに不安はない
2	41	今のところ不安はないが、将来的には不安である
3	1	現在は不安であるが、将来的には安心である
4	9	現在、将来ともに不安である
無回答	2	無回答
計	64	



問9 現在ご利用の水道料金についてどのように思いますか？

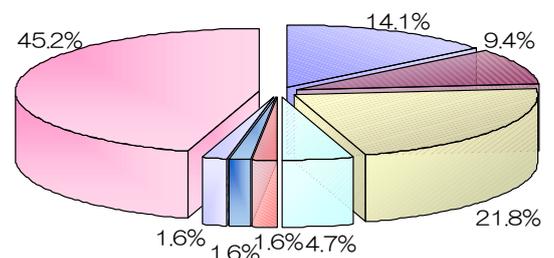
一つに○をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	18	安い
2	7	やや安い
3	21	妥当である
4	2	やや高い
5	0	高い
6	9	わからない
無回答	7	無回答
計	64	



※1ヶ月の水道料金についてご記入ください。

1ヶ月の水道料金	回答数	回答数
～1,000円	9	14.1
1,001～1,500円	6	9.4
1,501～2,000円	14	21.8
2,001～2,500円	3	4.7
2,501～3,000円	1	1.6
4,501～5,000円	1	1.6
10,000円	1	1.6
無回答	29	45.2
計	64	100

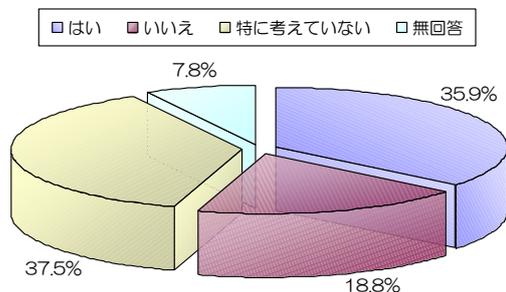


④将来、島原市が管理・運営している水道へのご加入についてお伺いします。

問 10 将来的に島原市が管理・運営している水道へ加入したいとお考えですか？

二つに〇をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	23	はい
2	12	いいえ
3	24	特に考えていない
無回答	5	無回答
計	64	

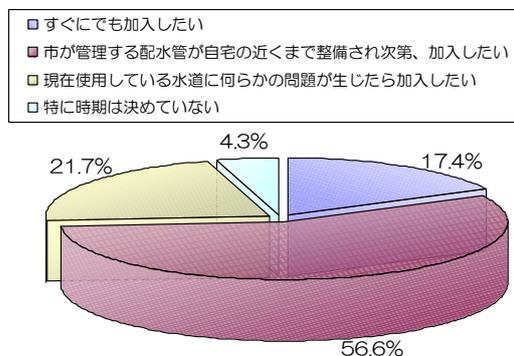


問 11 問 10 ではいと回答した方のみお答え下さい。

いつ頃加入したいとお考えですか？

二つに〇をお付け下さい。

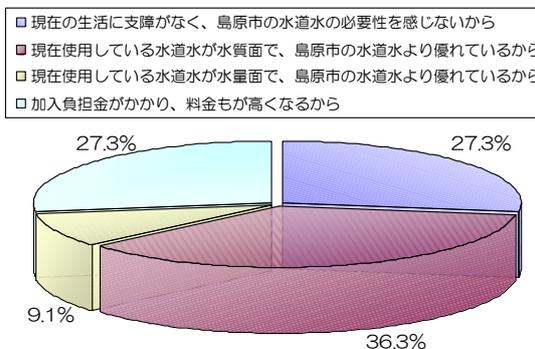
選択肢	回答数	選択内容
1	4	すぐにも加入したい
2	13	市が管理する配水管が自宅の近くまで整備され次第、加入したい
3	5	現在使用している水道に何らかの問題が生じたら加入したい
4	1	特に時期は決めていない
計	23	



問 12 問 10 でいいえと回答した方のみお答え下さい。島原市が管理・運営している水道が必要ないと考えている理由は何でしょうか？

二つに〇をお付け下さい。

選択肢	回答数	選択内容
1	3	現在の生活に支障がなく、島原市の水道水の必要性を感じないから
2	4	現在使用している水道水が水質面で、島原市の水道水より優れているから
3	1	現在使用している水道水が水量面で、島原市の水道水より優れているから
4	3	加入負担金がかかり、料金もが高くなるから
計	11	



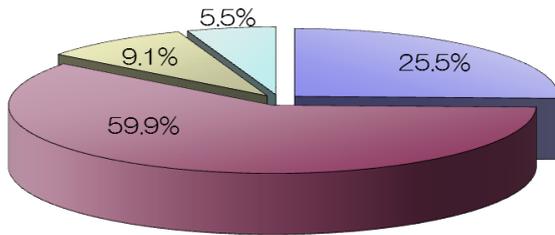
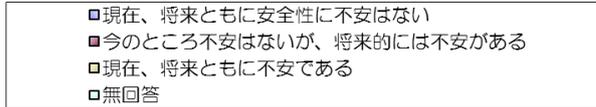
⑤島原市の水道に対するご要望、ご意見などがありましたら、ご自由にご記入下さい。

- ・高齢者が多くなり施設の適正な維持管理が困難なことから、すぐにも加入したい。
- ・組合で検針・集金などを行っており、m³単価が月によって異なる。

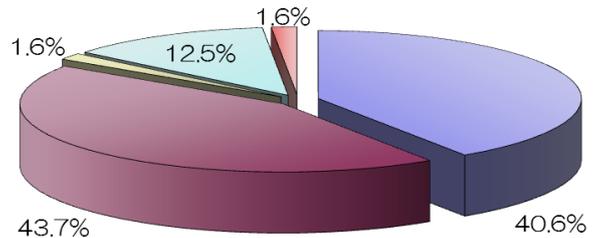
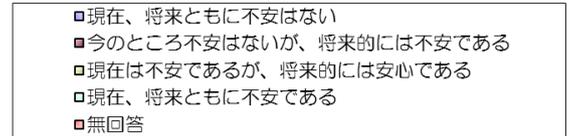
3) 加入意識アンケート調査結果の比較（平成 19 年度、平成 23 年度）

(1) 水質の安全性や水量の安定性に関する調査

問7 現在ご利用の水道水の水質の安全性（飲用に伴う健康被害など）について、どのように思いますか？

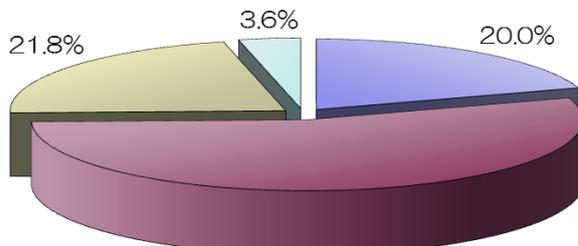
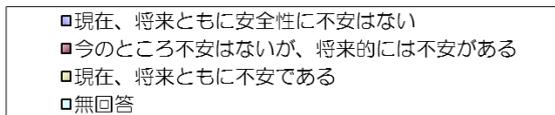


平成 19 年度 調査結果

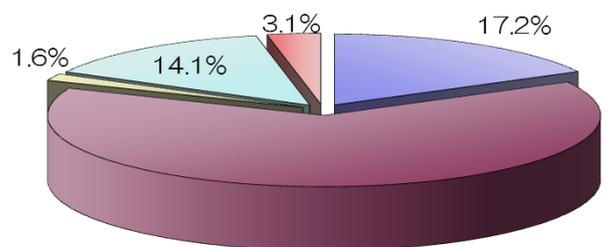
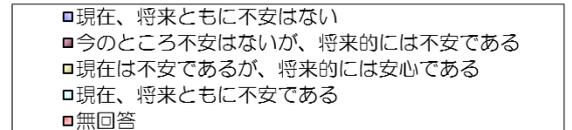


平成 23 年度 調査結果

問8 現在ご利用の水道水の水量の安定性（地震・湧水等による断水など）について、どのように思いますか？



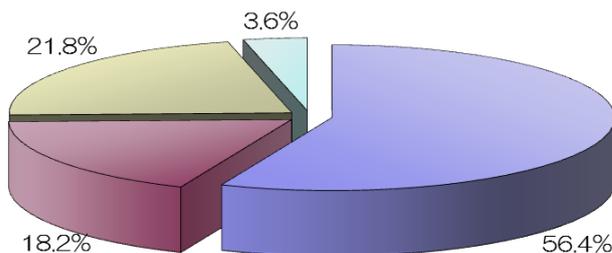
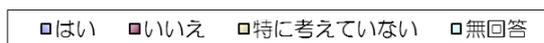
平成 19 年度 調査結果



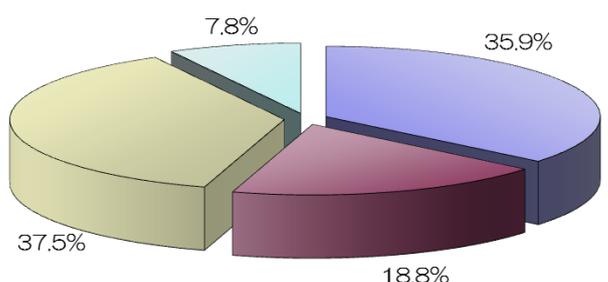
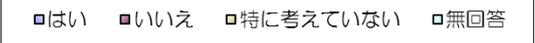
平成 23 年度 調査結果

(2) 市が管理、運営する水道事業への加入に関する調査

問 10 将来的に島原市が管理・運営している水道へ加入したいとお考えですか？



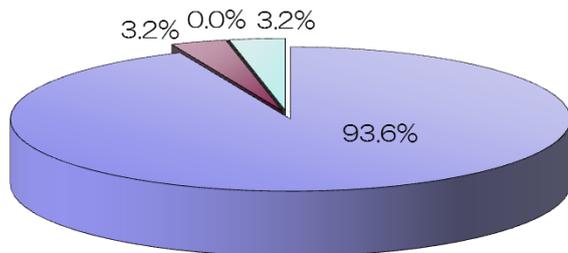
平成 19 年度 調査結果



平成 23 年度 調査結果

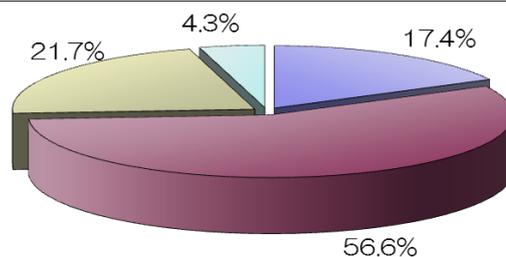
問11 問10ではいと回答した方のみお答え下さい。いつ頃加入したいとお考えですか？

- 市が管理する水道管が自宅近くまで整備され次第、加入したい
- 現在使用している水道に何か問題が生じたら加入したい
- 特に時期は決めていない
- 無回答



平成19年度 調査結果

- すぐにも加入したい
- 市が管理する水道管（配水管）が自宅の近くまで整備され次第、加入したい
- 現在使用している水道に何らかの問題が生じたら加入したい
- 特に時期は決めていない



平成23年度 調査結果

(3) 結果に対する考察

水質の安全性に対する不安は、平成19年度の比率から低下していますが、なおも半数以上の世帯が不安を感じていることが分かります。

水質の安全性に比べて水量の安定性（地震・濁水などによる断水など）に対する不安を感じている世帯数の比率が、平成19年度に比べて平成23年度が大きくなっていることが分かります。

「加入意識あり」の比率は低下していますが、「加入意識なし」の比率が上昇していないことから、今後の水道局の整備方針によっては、加入意識が明確になる可能性があります。また、「加入意識あり」の世帯の7割以上が、整備でき次第、加入したい意向があることが分かります。

4) 島原市水道事業への加入意識アンケートの総評

平成19年度と平成23年度のアンケート調査の結果から、「水質の安全性に対する不安」や「加入意識あり」の世帯比率は、平成19年度から低下しています。一方、水量の安定性に対する不安の世帯比率は、平成19年度から上昇し、約8割に達しています。

これらのアンケート調査結果をふまえ水道局では、市民サービスの一環として「公平な給水サービスの提供」を念頭に、民営水道（立野町、広高野町、礪石原町）を一体的に整備し、管理、運営していくことが合理的と考えています。

具体的には、民営水道（立野町、広高野町、礪石原町）がこれまで管理・運営してきた既存の施設を水質の安全性（水質基準を遵守）や水量の安定性（地震に強い）を確保できる施設に一体的な整備から再構築することを考えています。